

第3号様式

令和3年度 第2回西部公民館運営審議会 会議録

- 1 開催日時 令和3年6月17日(木曜日)
午後2時00分から3時5分
- 2 開催場所 船橋市西部公民館 2階 第1・2集会室
- 3 出席者
 - (1) 委員 大槻委員長、石井副委員長、宍戸委員、坂本委員、中西委員、矢澤委員、山田委員
 - (2) 事務局 西部公民館長、法典公民館長、丸山公民館長、塚田公民館長
葛飾公民館長、西部公民館長補佐、西部公民館事業担当者
- 4 欠席者 牛山委員
- 5 議 題
 - 【公 開】
 - (1) 各公民館の事業報告(4月1日から6月16日)
 - (2) 各公民館の事業計画(6月17日から9月15日)
 - 【非公開】
 - (3) 社会教育関係団体の登録更新
※非公開理由:船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報(個人に関する情報)を審議することから、同条例26条第2号に該当するため
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 決定事項
 - (1) 各公民館の事業報告(4月1日から6月16日)を承認
 - (2) 各公民館の事業計画(6月17日から9月15日)を承認
 - (3) 社会教育関係団体の登録更新
- 8 議 事 次頁より
- 9 次回は令和3年9月16日(木曜日)午後2時から
西部公民館 第1・2集会室にて開催予定
- 10 問い合わせ先 船橋市西部公民館 TEL:047-333-5415

開会

○事務局（西部公民館長補佐）

会議に先立ちまして、今回初めて参加される委員がいますので、ご紹介させていただきます。お名前をお呼びいたしますので、その場で一言ご挨拶をお願いします。

矢澤勝利様。

○矢澤委員

矢澤です。丸山から参りました。初めてなのでよろしくお願いいたします。

○事務局（西部公民館長補佐）

山田和隆様。

○山田委員

今年度4月から、小栗原小学校校長として赴任しました山田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○事務局（西部公民館長補佐）

ありがとうございます。

それでは、配付資料の確認をお願いします。机の上に、会議の次第、本日の座席表、令和3年度西部公民館運営審議会委員等の名簿、西部地区各公民館の社会教育関係団体登録申請一覧表があります。そして、社会教育課が作成した、令和2年度家庭教育セミナーのまとめの冊子が机に置いてあるかと思います。あとは事前に送付しました西部地区の各公民館の事業報告と計画が本日の資料となります。不足はございませんでしょうか。

それでは、開会に当たりまして、大槻委員長、ご挨拶をお願いします。

○大槻委員長

皆さん、こんにちは。天候が不順な中、今とても暑い中という感じでしょうか、お集まりいただきましてありがとうございます。まん延防止等重点措置というんですか、それが20日までで終わるんでしょうかね。その辺がまだまだコロナ禍で大変なとき、皆さんとこういうふうに対面で会議ができますことをうれしく思っております。

今回、矢澤委員と山田委員、新しくということで一緒にやっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。ご意見等ございましたら積極的に、こういう対面の機会というのは、今後どうなるかわからないということがありますので、忌憚のないご意見いただければと思います。それでは始めたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○事務局（西部公民館長補佐）

ありがとうございます。では、ただいまより令和3年度第2回西部公民館運営審議会を開催いたします。

本日の欠席者は、牛山委員です。全委員8名のうち7名ご出席をいただいております。船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定により、半数以上の出席がございますの

で、この会議は成立いたします。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。本日、傍聴人はおりません。

それでは、議事に入りますが、議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 2 項の規定により、委員長が議長となります。大槻委員長、議事進行をお願いいたします。

○大槻委員長

それでは、議事に先立ちまして、まず議事録署名人を指名させていただきます。引き続き中西委員をお願いしたいと思いますが、よろしくをお願いいたします。

○中西委員

はい、分かりました。

○大槻委員長

それでは議事に入ります。議事の(1)「各公民館の事業報告(4月1日～6月16日)」を、西部公民館から順次お願いいたします。

○西部公民館長

西部公民館長の捧です。どうぞよろしくお願いいたします。

公民館については、先ほど委員長からもお話がありましたが、4月20日から実施されたまん延防止等重点措置のために、現在決まっておりますのが、6月20日まで6時以降の利用中止等で利用を制限させていただいております。本年度は2年に一度の社会教育関係団体の登録年度ですけれども、毎回実施していましたが団体を集めての説明会を中止し、手続の相談を個別に応じさせていただいております。

それでは、令和3年4月1日から6月16日までの事業のご報告でございます。前回の会議で各公民館の書き方がばらばらであるというご指摘をいただいたところです。今年度は事業の計画が常に変更になるという特別な状況もございますけれども、備考のところについて、実施が中止になったものを含めた予定実施回数を分母に、実施した回数を分子として記載させていただくことといたしました。

西部公民館から説明をいたします。

高齢者を対象とした「西部寿大学」ですが、5月12日に交通安全教室と、オレオレ詐欺をはじめ金品をだまし取られる特殊詐欺の被害に遭わないよう、寸劇も交えた防犯講話を船橋警察署の方を講師に迎え実施いたしました。

6月9日は保健所の職員を講師に、医療の現状や上手なお医者さんのかかり方10箇条を学んでいただきました。41名の方にご参加いただきました。

次に、2か月ごとに実施している「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」でございます。4月21日に15名の方にご参加いただきました。

その他、「西部子育てサロン」は、本中山地区社会福祉協議会と共催で実施する予定でしたが、中止となりました。

「親子で楽しもう」では、一般社団法人日本親子体操協会の方を講師に、ママのボディメイクとピラティスを実施いたしました。母親の足の上でお子さんをでんぐり返しなど、親子のスキンシップを図りながらふだんの運動不足解消につながるものです。参加者からは、またやりたいという声も多く聞かれるほど楽しんでいただけました。①は0歳児の親子20名、②は1歳から3歳児の親子28名に参加いただきました。

最後は、毎月第3土曜日に実施している「おもちゃの病院」の報告でございます。2回で13名の方にご利用いただきました。

西部公民館は以上です。

○大槻委員長

ありがとうございました。

法典公民館、お願いいたします。

○法典公民館長

法典公民館です。4月1日から6月16日の事業の報告をさせていただきます。

まず、青少年の部、「絵本の読み聞かせ」、こちらは記載のとおり計画しておりましたが、共催の社会教育関係団体、法典おはなしの会さんと相談した結果、新型コロナウイルス感染症の状況を見て中止となりました。

続きまして、「ハッピーサタデー事業」です。こちらは法典地区子ども会連絡協議会さんのご協力で、いちかわ市民キャンプ場——市川と言っても市川市柏井町2丁目なので、船橋のへりみみたいな所ですけれども、そこへ往復約5キロのウォーキングを実施いたしました。屋外でソーシャルディスタンスも十分取れて、安全に楽しむことができたと思います。

続きまして、高齢者対象事業です。「法典寿大学」、こちらも資料のとおり実施いたしました。6月10日の参加者数をご報告いたします。19名です。この6月の回は「オリンピックと船橋ゆかりの選手たち」という講座で、講師は前回の東京オリンピックのポスターなど大変貴重な資料を見せてくれました。また、船橋ゆかりのオリンピック選手は、水泳の鈴木大地選手やマラソンの有森裕子選手はじめ、30名以上いたことに驚いたという意見もあり、アンケートでも80%以上から「良かった」との回答をいただきました。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。こちらも新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年10月以来の久々の開催となりました。以前は30名前後の参加があったのですが、今回は1回目が5名、2回目が6名と少なく、以前のような感じになりました。

また、健康づくり課との共催で「認知症予防講座」を資料のとおり実施いたしました。

こちら6月15日の参加者数をご報告いたします。12名となっております。

その他事業といたしまして、「子育て支援講座（ぼんぽこ広場）」です。こちらは5月27日に予定していましたが、予定していた講師と相談した結果、今回は見送るということで中止となりました。

最後に「館報の発行」です。今後の予定や新職員の紹介、施設利用時のお願い等の内容で、もう原稿はできています。6月初旬に発行する予定だったのですが、いろいろ延び延びで、6月21日以降の対応を見て、それからこの状況で手直しをして発行しようかなと思っております。

簡単ではございますが、法典公民館からは以上です。

○大槻委員長

ありがとうございました。

丸山公民館、お願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館です。今期の事業の主なものについてご報告いたします。

まず、青少年の部、「まるやまおはなし会」、こちらは月1回の開催をしております。4月は3名、5月は4名の参加でした。

次に、成人一般の部ですが、「シネマ倶楽部 MARUYAMA」、こちらは5月から月1回、合計11回の上映を予定しております。毎回なつかしい映画を選定し、リクエストも受け付けております。5月は「雨に唄えば」で、今月6月は「シェーン」を上映いたしました。初回の5月は10名と少人数でしたが、今月の2回目は23名集まりました。皆さんとても楽しみにしているようで、「良かった」という評価をいただいております。

次に、高齢者の部ですが、「丸山さわやか学級」、いわゆる高齢者学級です。コロナ前までは毎年160名程度の申し込みがありまして、毎回120名ほどの出席があり、ほぼ毎月開催しておりました。今年度については、コロナ対応で人数を絞らなければならないために、通常の1回の講演を3回から4回ほどに分けて人数を分散させ、最大でも40人程度になるようにしました。昨年は一度も開催できなかったのも、皆さん大変喜んで来館していらっしゃいました。

コロナの状況次第で開催できなくなる回も出てくることを見込みまして、市の出前講座や映画会、ウォーキングなど、キャンセルになっても謝礼等に問題が生じないようなカリキュラムを立てております。1回目は出前講座で、文化課に依頼し「遺跡から見る地域の歴史」について学びました。5月26日が32名、6月2日が20名の参加を得ています。

次に、「ふなばしシルバーリハビリ体操」です。4月7日に開催され、2部制のうち第1部のほうで9名、第2部のほうで7名の参加でありました。

その他で、「出張子育て支援センター」になります。4月15日に開催しましたが、こ

のときの参加者は2組4名と少なかったです。

続きまして、「丸山公民館巡回児童ホーム」になります。5月20日に開催しまして、人数が多くなり過ぎないように、事前に児童ホームに申し込むようにしました。この日は0・1歳児が6組の12名、小学生の部が32名集まりました。

また、「ボランティア団体等の活動内容の紹介」は、公民館2階のロビーにあります。掲示板を使いまして、毎月、月替わりでボランティア活動あるいは丸山公民館の登録サークルによる展示を行っております。4月は水墨画の展示、5月はカメラクラブによる写真の展示、6月は地域のボランティア団体の活動の写真の展示を行いました。

丸山公民館の主な事業について、以上になります。

○大槻委員長

ありがとうございました。

塚田公民館、お願いいたします。

○塚田公民館長

塚田公民館の令和3年4月1日から6月16日までに実施した主な事業について、説明させていただきます。

お手元の資料にあります青少年対象事業ですけれども、「こどもおはなし会」を5月8日、22日、6月12日に開催し、参加者はそれぞれ6名、7名、6月12日も6名の参加で実施いたしました。

続きまして、成年対象事業であります「ウイークエンド リラックスヨガ」は、当初の開催時間を午後6時から午後7時までの予定で企画をしていたのですが、まん延防止等重点措置適用期間が再延長されたことに伴いまして、開始時間を1時間早める方向で調整させていただきまして、参加者、講師とも幸いにも承諾を得られたということで、6月5日より開催いたしまして、参加者は6月5日、6月12日ともに5名でございました。

同じく成年対象事業として「終活のポイント『知って安心 相続』」を開催いたしました。こちらは非常に興味を持たれている方が多くいらっしゃるということで、5月19日から申し込みを受け付けましたけれども、その日に定員15名を超える申し込みがあったため、会場調整してキャンセル待ち3名の方を加え18名で開催いたしました。実際に11日に参加された方は16名でした。

続きまして、高齢者対象事業の健康づくり課による「ふなばしシルバリーハビリ体操教室」及び、遊びを交えながらレクリエーションゲームや健康体操で介護予防、健康維持を図る「塚田元気クラブ」は、ともにお手元の資料の回数、参加者となります。

同じく、高齢者対象事業の「塚田寿大学」ですが、5月18日は映画鑑賞、参加者が39名でした。6月15日、こちらは「地域包括支援センターってどんなところ」と題しまして開催しました。こちらの参加者は22名となっております。

続きまして、その他の事業といたしまして「卓球台開放」となります。こちらは、ま

ん延防止等重点措置の適用期間のため、5月、6月ともに2回ずつやる予定でしたが、計4回全て中止とさせていただきます。

最後に、「館報つかだの発行」ですけれども、こちら5月19日に1万部を発行しまして、公民館、東武線の塚田駅に備え置き、そのほかは新聞折り込みで9,500部、塚田地区の方に配布をいたしました。広く公民館活動の情報提供を行わせていただきました。

以上、塚田公民館の事業報告となります。

○大槻委員長

ありがとうございました。

葛飾公民館、お願いいたします。

○葛飾公民館長

葛飾公民館の4月1日から6月16日までの事業について、主なものをご報告いたします。

まず、青少年対象事業の「ハッピーサタデー」ですが、5月と6月に小学生を対象に、それぞれ母の日と父の日のプレゼントづくりを実施しました。母の日の回は参加者が少なかったのですが、参加してくれたお子さんは父の日の回にも参加してくれたようで、評判が良かったのか、6月は申し込みをお断りするほど人気がありました。当日欠席者もなく、絵の具で絵を描いたエコバッグをつかって満足して帰られたようです。参加者は、6月12日の回は定員と同じ20名になっております。

次に、成人対象事業として、市民協働課とともに「家庭問題を考える講座 あなたはパートナーにNoと言えますか？」を開催しました。コロナ禍で家族からDVを受けても相談や逃げ出すための連絡もままならない実情など、事例を挙げて説明していただきました。問題を抱えた当事者の方の参加はなかったようですが、身近で支援するためにも、より多くの人に参加してもらいたい内容でした。

一つ飛ばしまして、次に「地域史講座」を郷土資料館と共催で実施しました。これは、晩年を市川で過ごして、著作の中に船橋周辺の描写が見られる永井荷風について取り上げました。参加者が大変熱心に聞いておられたのが印象的でした。

次に、高齢者対象の「かつしか寿大学」についてですが、2回目、6月15日の回の参加者数は49名でした。

その他部門として、「葛の葉らいぶ」についてご報告いたします。昨年度は1回もライブが開催できなかったこともあり、予想以上に喜んでもらえました。今年度の第1回は5月29日(土)に、ルロット・オーケストラによる「音楽のおもちゃ箱」を開催いたしました。感染防止の観点から定員は通常の半分の100名としましたが、こうした催し物は、実際の来館者数は申込者の大体7割から8割と言われておりまして、こういう状況だとそのほうが望ましいのですけれども、予想どおり71名の方にご来館いただきました。

主な感想を申し上げますと、「久しぶりの生演奏、うれしくてうれしくて、それぞれの楽器が染み渡るよう。音楽はなくてはならない。ありがとう」「工夫を凝らした手づくり楽器が面白い。サービス精神が高く盛り上がった」「まさにおもちゃ箱、質の高い構成にも工夫がありサービス満点」「子供に聴かせたい」「心の洗濯をした気分。やはりライブは楽しい」「出演者の皆さん、スタッフの皆さん、お疲れさま。予想以上に楽しめたライブ」「フライパンや水道管などの日用品を楽器にしてしまうアイデアに感動。楽器にするまでのご苦労がしのばれた」「手づくりハーブもすばらしい。プログラムも良く、得した気分」というように、当日の演奏も大変好評でした。

また5月30日には、お手元に配りました館報を発行いたしました。

最後に、「福祉のまちづくり支援事業」の「ちびっこ広場」は、6月は運営の主体である葛飾地区社会福祉協議会の方々との協議により、まだ開催には不安があるということで中止としました。担当してくださる方によると、年内の開催は厳しい状況なのでは、ということです。

葛飾公民館の今期の事業報告については以上でございます。

○大槻委員長

ありがとうございました。

ただいま報告いただきました事業報告ですけれども、ご質問、ご意見等がございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

それぞれの公民館、事業について工夫をされていて大変だったかと思います。ご苦労さまです。

それで、二、三気になったところがあるのですが、一つの事業について、社会福祉協議会の関係だと90分という制約があったかと思うのです。公民館のほうは、これを見ていると2時間単位のところが何件かあります。社会教育課としては、そういう時間制限のようなものは設けていないのでしょうか。

○西部公民館長

設けてはいないのですけれども、コロナ対策等できちんと定員を少なくしたり、消毒のほうもきっちりやらせていただいて実施している状況です。

○大槻委員長

では、特に2時間でも、言い方がおかしいですけれども、大丈夫ということで、特に問題なく終了しているということによろしいでしょうか。

○西部公民館長

はい。換気もさせていただいていますので。

○大槻委員長

ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

○宋戸委員

なかなかこういうご時世でよく頑張っていてくださったなというのが感想です。私どもの地区の社会福祉協議会もやりたくてもやれなくて、どうしようというふうになっていますので、公民館でやっていただけるので、ありがとうございます。

○大槻委員長

あと、公民館で乳幼児とお母さんを対象にした「おはなし会」等が何件か出ていますけれども、私もちょっと西部公民館のほうで関わっています。それで西部公民館のやり方については体験しているので分かるのですけれども、ほかの、例えば丸山公民館の「まるやまおはなし会」とか、塚田公民館の「こどもおはなし会」、やられているようすけれども、具体的にはどういうやり方をされたのかお聞きしたいのですけれども。例えば、マスクは当然ですけれども、それにフェイスシールドをして、こういう、衝立ではなくて何て言うんですか、ビニールの境をつくってとか、いろいろ工夫はされているかと思えますけれども、教えていただけますか。

○丸山公民館長

丸山公民館の例で言いますと、人数が少ないので部屋を広々使うような形で距離を大分取ることができました。そして換気をするのと同時に、マスクをして、フェイスシールドまではしていないのですけれども、ビニールの、今おっしゃった……

○大槻委員長

衝立のような。

○丸山公民館長

それですね。それが各部屋にあるので、それを使って飛沫が届かないようにはしております。

○大槻委員長

小さいお子さんがうろうろされてぶつかるとか、そういうことは大丈夫でしたか。

○丸山公民館長

それは大丈夫ですね。もともと静かな雰囲気でするので、あまり子供たちが動き回るような感じにはなっていません。

○大槻委員長

塚田公民館さん、いかがでしょうか。

○塚田公民館長

今、丸山公民館の小林館長からご説明があったのですけれども、塚田公民館も同様に会場が比較的広いところなので、人数も6名ないし7名ということで、場所が取れますので、比較的この会場の中では広がっていただいて、同様に皆さん語るほうもマスクをしていますし、聞くほうもマスクをしています。同様にフェイスシールドはしない状況で、飛沫防止対策でビニールカーテンをしてやっております。

○大槻委員長

ありがとうございます。

○石井副委員長

4月・5月・6月だから、冷暖房はあんまり使わない。窓を開けてやれば換気は十分だと思いますけれども、今後夏になるとどうしても冷房しますよね。この部屋もそうですが、つくったときには多分、換気はあまり考えないでつくっているのではないかと思います。クーラー関係は換気ができるタイプになっているんですか。

○西部公民館長

24時間換気機能がついた建物になっております。それでも換気はさせていただいております。

○大槻委員長

ほかの公民館もですか。

○石井副委員長

例えば古い公民館。

○丸山公民館長

丸山は古いですが、数年前にLEDの工事と空調関係の工事をしましたので、その部分については新しいものが入っています。同様に換気についてもできております。また、冷暖房の効率は落ちますが、同時に窓を開けていただいたりもしておりますので、換気については問題なくできていると思います。

○大槻委員長

ほかにいかがでしょうか。

この11/13、葛飾公民館の成人を対象とした「家庭問題を考える講座」ということで、とても興味ある内容だったと思うのですが、11名の参加ということで、この参加された方の性別とか年代、その辺をお知らせいただけますか。

○葛飾公民館長

男性が3名で女性が8名でした。年代は50～60代の方が多かったのではないかと思います。

○大槻委員長

やはりこのPRは広報に出ているぐらいですかね。

○葛飾公民館長

そうですね。広報に市民協働課が出してございまして、あとはポスターとか地区社協等にチラシをお配りいただいたりとか、それほど手広く広報はできなかったのですけれども。

○大槻委員長

ちなみに、参加された方たちは、ご近所というか、葛飾のエリアの方ですか。

○葛飾公民館長

そうですね。割と近辺の方だったと思います。

○大槻委員長

ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

ないようでしたら、ただいま報告いただきました事業報告について、承認するものとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○大槻委員長

ありがとうございます。それでは、事業報告、承認といたします。

次に、議事(2)「各公民館の事業計画(6月17日～9月15日)」について、西部公民館から順次お願いいたします。

○西部公民館長

西部公民館です。6月17日から9月15日までの主な計画をご説明いたします。

まず、「ふなばしハッピーサタデー事業」です。月に1回、主に小学生を対象に実施しております。6月19日は、1、2年生を対象に新聞を使った工作やゲームを行う予定です。今、定員いっぱい申し込みいただいております。7月は、アースドクターふなばしの皆さんを講師に、3年生以上を対象にエコを学び遊んでもらえるよう、ペットボトルで万華鏡をつくります。8月は、「はらぺこあおむし」などDVDの上映会を行います。

高齢者向けといたしましては、「西部寿大学」でDVDの鑑賞と、船橋SLネットワークの方を講師に、災害の対応を学んでいただきます。

その他、「本はともだち」は、かえる文庫様の協力で絵本の読み聞かせと紙芝居等を6月、7月に実施いたします。

「西部子育てサロン」ですが、本中山地区社会福祉協議会と共催で実施を予定しております。

一番下、「館報の発行」ですけれども、今月末に発行し、新聞折り込みで地域の方に配布するほか、公民館に配架をする予定です。

例年ですと、夏休みの期間ということで青少年向けの事業を多く予定しているところですが、今年については残念ながら今回はご報告できませんでした。今、もしできるものがあればということで検討はしているところです。もし実施できたら、次回報告したいと思います。

以上です。

○大槻委員長

ありがとうございました。

法典公民館、お願いいたします。

○法典公民館長

法典公民館、6月17日から9月15日の事業計画を発表させていただきます。

まず、青少年の部です。「ハッピーサタデー事業」、こちら7月の回は船橋レクリエーション協会さんの協力で、忍者修行道場を行います。そして、8月は法典児童ホームとの共催により、日大の先生をお招きして理科実験教室を予定しております。内容のほうはまだ未定で、担当の先生も決まっていない状態なのですが、夏休みの自由研究に少しでも役立てればと思っております。

続きまして、「絵本の読み聞かせ」です。こちらは9月11日、3/9になっていますけれども、今年はここからスタートという感じで計画しております。

続きまして、「オンライン環境教室」。こちらは、当館では初のオンラインを取り入れた講座です。しかしながら、全員がオンラインで参加するというのではなくて、公民館で実際に参加するか、またはオンラインで参加するか、これを参加者が選択するという方法ですので、募集してみないことにはどうなるか分からないという感じです。もしかしたら全員がオンラインで参加するという形になるかもしれませんし、またはその逆もありという感じで、とりあえずやってみて、問題があればその後改善するという方法で考えております。オンラインだったら何人でもできるのではないかという意見もあるのですが、講師が教材を用意をする関係で16名という定員になりました。

続きまして、高齢者対象事業です。「法典寿大学」と「認知症予防教室」。こちらは資料のとおり予定しております。

続きまして、「はじめてのスマートフォン講座」で、ソフトバンクさんを講師に実施します。6月1日号の広報に出まして、募集開始後すぐに定員に達してしまう人気ぶりでした。その後も5名キャンセル待ちを受けたのですが、いまだキャンセルは1名も出ておりません。受けられた人よりも断った方のほうが多くて、2、3日前までかなり問い合わせがありました。今回申し込めなかった方々から、またやってよという声が出ていますので、今後も取り入れていきたいと思っております。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。こちら7月と8月、両方とも2回ずつ予定しております。

最後にその他部門です。「子育て支援事業（ぼんぼこ広場）」。こちらは前回中止となっていたので、実質この6月からスタートになっております。資料では、この段階では内容が未定となっていました。その後だいぶ話が進みまして、南本町子育て支援センターの方に来ていただきまして、親子でよりよいコミュニケーションの取り方を学ぶ、または、個々に子育て相談ということも予定しております。

以上、法典公民館の計画でございます。

○大槻委員長

ありがとうございました。

丸山公民館、お願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館の事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年の部、「ハッピーサタデー事業」になります。こちらは昨年度好評だったアイスクリームのマグネットづくりと、一昨年までは独立した事業でしたサイエンスセミナーの1コマ分をこの中に入れて組み込みました。マグネットづくりについては、10名の定員に対し64名の応募がありました。抽選で10名に絞りましたが、希望者がとても多いので、もう一度開催するかどうかを今検討しております。

サイエンスセミナーについては、従来7月と8月に木の葉化石の発掘体験と、もう1日は社教バスを使ってどこかに出かけるというような2回の講座でしたが、現在は社教バスを使えない状況で、木の葉化石だけになってしまうので、それを「ハッピーサタデー事業」の中に入れました。

といいますのも、木の葉化石については材料費のほかに保険代がかかってしまいます。サイエンスセミナーが独立した形ですとその保険代も徴収しなければいけないのですが、「ハッピーサタデー事業」の中に入れてこの1コマとすると、ハッピーサタデーの保険で賄えるということで、材料費だけで済むというメリットがありましたので、そのようにしました。

「まるやまおはなし会」は、当日自由参加なのですが、6月と、7月は「小学生のための『こわ〜いお話会』」というのを特別にやります。

次に、成人一般、「シネマ倶楽部 MARUYAMA」です。これは、7、8月については、ここにありますように「真昼の決闘」と「父ありき」、9月については、まだ上映作品は未定です。

次に高齢者の部の「丸山さわやか学級」になります。6月についても出前講座で、市の環境政策課の活動推進員による「環境を考える〜地球温暖化のはなし」を2回に分けて開催いたします。7月については、さだまさし原作の「サクラサク」という映画を3回上映します。

次に、「はじめてのLINE教室」になります。これは法典公民館と同じように、ソフトバンクから講師を派遣していただき、開催いたします。こちらのほうではスマホの基本動作とLINEの体験をしてみようということで計画しました。当初10名の定員で募集し、館報だけで募集記事を出しました。地域の人になるべく参加してもらえるようにということで館報だけにしました。応募が、6月については22名、7月2については18名ありまして、ここから抽選をして今日発表しているのですけれども、少し多めにして14名ずつとりました。それでも落ちてしまう人はいらっしゃるのですけれども、これとはまた別に、秋には、2年前まで開催していたNPOに講師を依頼する形のスマホ教室も計

画しております。

次に、「ふなばしシルバーリハビリ体操」です。これは7月と8月に記載のとおり
の日程で、それぞれ2部に分けて開催いたします。

その他の部門ですが、「出張子育て支援センター」と「丸山公民館巡回児童ホーム」
については、記載のとおりで行います。それぞれ事前の申し込みで人数を確定させて、
当日自由参加という形ではなく行います。

丸山公民館の主な事業計画については、以上のとおりになります。

○大槻委員長

ありがとうございました。

塚田公民館、お願いいたします。

○塚田公民館長

塚田公民館の令和3年6月17日から9月15日までの間に実施する主な事業について、
ご説明させていただきます。

青少年対象事業としまして、「つかだハッピーサタデー」を計画しております。こち
らは6月19日に忍者修行体験をはじめに、7月24日はデイキャンプ、8月4日は環境
工作、11日は昆虫教室、19日は絵画教室と、特に夏休み期間中に計画している事業では、
まだ新型コロナウイルス感染症への不安がぬぐい切れませんが、対象となる子供たちへ
昨年とは違った夏休みを送ることができるような体験を提供したいと考え、計画してお
ります。

8月に開催する予定の3つの教室については、まだ詳細が決まっていないところがあ
るのですけれども、今のところ7月24日のデイキャンプでは、なかなか食事をつくる
ということが難しい中で、燻製をやってみようかなということで、今、試行錯誤している
ところです。

次に、成人対象事業となります。「塚田公民館本館家庭教育セミナー」では、「スポ
ーツが得意な子供になる、プロが教えるトレーニング」と題して、プロのトレーナーの
方を講師に招いて実施する予定です。

同様に「旅するおつまみ料理教室」は、日本のおつまみをはじめ、東南アジア、ハワ
イのおつまみをつくる予定になっております。この事業は、公民館の夜間の時間帯の利
用促進として事業を組んでいたのですが、こちらも、またコロナの関係で夜間の利用が
できないことも十分に考えまして、開催時間を1時間早めまして、午後4時から午後6
時の時間帯で計画をしております。

次の「音楽講座 Guitar」では、7月、8月にウクレレ、9月にギターの講座を計画
しております。こちらは、新型コロナウイルス感染症対策もありますが、ともに定員を
6名とし、少人数でゆっくりと音楽に触れて楽しんでいただく講座にしたいと考えてお
ります。

次に高齢者対象事業です。「塚田寿大学」は5月に映画鑑賞、6月には座学で地域包括支援センターについて学んでいただいたのですが、7月は体を動かす健康体操を計画しております。

「脳いきいき健康講座」は、簡単な脳トレや「お口のトレーニング」と題して、咀嚼の大切さを通して脳の活性化を図るとともに、認知症予防について学んでいただきます。

最後にその他の事業です。5月、6月と卓球台を開放することができなかったのですが、7月以降は第1と第3木曜日に地域の住民の方の交流と健康増進を図ることを目的に、夜間の時間帯で卓球台の開放を計画しております。

塚田公民館の事業計画は以上となります。

○大槻委員長

ありがとうございました。

葛飾公民館、お願いいたします。

○葛飾公民館長

葛飾公民館の6月17日から9月15日までの主な事業についてご説明させていただきます。

まず、青少年対象として、「ふなばしハッピーサタデー」のほかに「夏休み子供自習室」を実施します。これは一昨年に続き、教員免許を持っておられる地域の方が、宿題などの学習相談に応じたり、見守ってくださるということで、公民館独自の自習室を、4日間ですが開設することにしました。子供たちに有効に活用してもらいたいと思います。

次に成人対象として、14ページにいきまして、「はじめてのガーデニング講座」を予定しております。家で過ごす時間を充実させるために企画したということや、最近のブームもあるのか、6月1日の申込開始後40分ほどで定員に達し締め切りとなり、多くの方にお断りする状況でした。

9月には、「古典を学ぶ～百人一首～」ということで、百人一首に関する講座を実施します。

高齢者対象としては、「楽しく認知症予防」を既に開催中で、こちらは例年実施しているものですが、昨年度に続き、今年度も申し込みの状況がよく、盛況となっております。

その他部門の「葛の葉らいぶ」では、9月にジャズのコンサートを開催する予定です。

葛飾公民館の今期の計画については以上でございます。

○大槻委員長

ありがとうございました。

ただいま説明いただきました公民館の事業計画についてですが、ご質問、ご意見等ございましたら、お願いいたします。

○坂本委員

葛飾公民館で「夏休み子供自習室」というのを開放なさるみたいですが、これはやはり事前に予約を。

○葛飾公民館長

事前に申し込んでくださった方優先で実施しようと思っております。

○大槻委員長

同じく「夏休み子供自習室」で、先ほど一人の先生というか、やってくださる方が出ていましたけれども、ほかにボランティアの方かどなたか、お一人ではないのでしょうか。

○葛飾公民館長

そうです。もう一人付き添いの方が来てくださることになっています。

○大槻委員長

では、その2名の方が。

○葛飾公民館長

そうですね。

○大槻委員長

以前、公民館の自習のところは、自習をする場所の提供だけで、お勉強に関しては見ないようなことがあったかと思うのですが、今回、この方たちはお勉強に関しても助言というか、してくださるといことですか。

○葛飾公民館長

はい。質問とかがあったら、可能な限り答えてくださるといことになっております。

○大槻委員長

いいですね。

○坂本委員

小学校と中学校。高校は？

○葛飾公民館長

大体小学生中心で、中学生も受け入れようと思っております。

○大槻委員長

はい、どうぞ。

○石井副委員長

各公民館で高齢者の寿大学に定員がありますね。今は80とか70とかと書いてありますが、昔は結構数が多かったと思います。これは減らしている数ですか。それとも、もうこのくらいしか来ないからこの程度ということなのか。例えば、高齢者は大体7月いっぱいまでほとんど予防接種を終わりますよね。悪くても8月いっぱいに終わります。そうすると、今までも東京の数字を見ますと、65歳以上は大体1日の感染者数の10%

ぐらいしか出ていないんですけれども、例えば82名とか83名とか来た場合に、その人たちも入れてあげるわけですか。それとも、入れないんですか。

○西部公民館長

まず、今、公民館のほうは部屋の定員を半分にしている状況がございますので、それ以内であれば、参加いただけるものと思っています。

○石井副委員長

定員の半分ね。

○西部公民館長

はい。ふだんの定員の半分で今利用していただいているところですので、それ以内であれば。

それと、西部公民館の場合、寿大学等をやっているのですけれども、やはり申し込みをする方が例年よりは今は少ない状況で、予防接種が進めば参加したいと思っていただける方も増えるのではないかと考えているところです。

○石井副委員長

高齢者は、わき上がらなければ、予防接種やって、マスクやって、体温が高温の人がいなければ、まあ大丈夫じゃないかと思うんですけどね。

○宍戸委員

心配のしようがないですよ。

○西部公民館長

秋ぐらいまでは、予防接種のほう。全体的に進んでからになるのかなとは思っています。

○大槻委員長

やはり定員というか、減らした定員はあるとしても、これは全て申し込みの方になるわけですよ。

○西部公民館長

そうです。

○大槻委員長

新しく設けた定員までには達していないということですかね。

○西部公民館長

そうです。広い部屋を使っていますので、人数も割と入れるような状況になっております。

○大槻委員長

皆さん、久しぶりの会で楽しみにしているというお話をいろいろ聞きましたので、続けていただければうれしいです。

一つ、内容ではないのですけれども、法典公民館の事業計画の備考の欄です。分子の

ほうがやった回数になるかと思うのです。それで、こちらちょっと見ただけでも、例えばハッピーサタデーは、7月まではやっていないわけなので、7月が第1回目になるので1になるのかなと。

○法典公民館長

計画した回数でやっています。

○西部公民館長

計画したのが分母。分子が違うのではないですか。

○法典公民館長

あ、分子の話ですか。

○大槻委員長

はい、分子です。

○法典公民館長

分かりました。

○大槻委員長

ほかにも何点かあったかと思うので、訂正をしていただければと思います。

○法典公民館長

すみません。当初計画した何回のうち何回かと思いました。

○大槻委員長

分子のほうは実施した回数でお願いできればと思います。

○法典公民館長

申し訳ございません。勘違いしていました。

○大槻委員長

ほかにかがでしょうか。大丈夫でしょうか。特にないようでしたら、こちらの事業計画につきましても、承認ということでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○大槻委員長

ありがとうございます。それでは、各公民館の事業計画、承認いたします。

(以下、非公開部分削除)

本日の議事はこれで終わりとなります。皆様、ご協力ありがとうございました。

また、この会議の議事録署名人は先ほどお願いしました中西委員です。よろしく願いいたします。

○中西委員

分かりました。

○大槻委員長

こちらの社会教育関係団体の資料につきましては、非公開ということですので、このままテーブルのほうに置いて退室してください。それでは、ご審議ありがとうございました。

事務局にお返しいたします。

○事務局（西部公民館長補佐）

皆様、ご審議ありがとうございました。次回は、令和3年9月16日（木曜日）、午後2時から。会場は、西部公民館第1・2集会室です。

これをもちまして、令和3年度第2回西部公民館運営審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会